

## 講演要旨作成要領

1. Windows 用 Microsoft Word 2000あるいは2003を用いて要旨を作成してください。「要旨見本」を確認し、「要旨原稿」に書込んでください。CD-Rのラベルには「発表者氏名、所属獣医師会、発表希望学会名」を記入し、A4用紙にプリントアウトした原稿および様式(6)とともに**7月12日(月)までに所属獣医師会事務局に返送**してください。送付先は三学会事務局ではありません。
2. **演題番号欄**は、「空白」にしてください。
3. **演題のフォントは14ポイント、ゴシック体をご使用ください**。演題名は、講演内容を正しく表現するものにしてください。演題に「・・・について」というような言葉は、入れないでください。
4. **発表者氏名のフォントは12ポイント、明朝体、太字をご使用ください**。演者の前に○印を付してください。共同研究者の所属が複数にわたるときは、共同研究者の右肩に下記例のように1)、2)、3)・・・の順に付してください。所属が1箇所の場合、番号は不要です。  
〔例〕○山田太郎<sup>1)</sup>、田中一郎<sup>2)</sup>、鈴木花子<sup>3)</sup>、高橋祐司<sup>4)</sup>
5. **発表者所属のフォントは10.5ポイント、明朝体をご使用ください**。左肩に付した番号を下記例のように記入し、所属を入れてください。なお、所属(勤務先名)の略号については、別項の例にならって記入してください。住所を記入する必要はありません。  
〔例〕<sup>1)</sup> 大阪府南部家保、<sup>2)</sup> 大阪動物病院・大阪府、<sup>3)</sup> 大阪府大、<sup>4)</sup> 動衛研九州支場
6. **本文の記述は、以下の様にしてください**。また、**フォントは9ポイント、明朝体を使用し、1,000字以内にまとめてください**。
  - (1) 発表者所属から**1行空けて**書き始めてください。
  - (2) 記述の見出しは、「**1. はじめに:**」、「**2. 材料および方法:**」、「**3. 成績:**」、「**4. 結論:**」の表示をもって区分してください。
  - (3) 「**1. はじめに:**」の項は、本研究および調査をするに至った目的を記載してください。例えば「・・・を検討した」、「・・・を研究した」もしくは「・・・を調査した」というように記載してください。単に「・・・を報告する」というような、内容が業務報告になるような表現はさけてください。
  - (4) 細分化して項目ごとに記述する場合は、両カッコを用いて(1)(2)(3)等としてください。そのあとの区分は、ア. イ. ウ、次は①②③としてください。
  - (5) 図・表・写真等は添付しないでください。
8. 要旨についてのお問い合わせは所属獣医師会事務局にお願い致します。要旨の形式および内容についてはすべて「所属獣医師会」が責任を持って対応します。
9. 発表者所属(勤務先)の名称は以下を参考に略して記述してください。各部局で複数演題を出される場合は、所属先の略記名称を統一して下さい。

- ・北海道大学 →北 大
- ・帯広畜産大学 →畜産大
- ・岩手大学 →岩 大
- ・東京大学 →東 大
- ・東京農工大学 →農工大
- ・岐阜大学 →岐阜大
- ・鳥取大学 →鳥取大
- ・山口大学 →山口大
- ・宮崎大学 →宮崎大
- ・鹿児島大学 →鹿 大
- ・大阪府立大学 →大阪府大
- ・酪農学園大学 →酪農大
- ・北里大学 →北里大
- ・日本獣医畜産大学 →日獣大
- ・日本大学 →日 大
- ・麻布大学 →麻布大
- ・独立行政法人動物衛生研究所〇〇支場  
→動衛研〇〇支場
- ・農林水産省動物検疫所〇〇支所  
→動検〇〇支所
- ・〇〇県〇〇部〇〇課  
→〇〇県〇〇課
- ・〇〇県〇〇家畜保健衛生所  
→〇〇県〇〇家保
- ・〇〇県衛生研究所  
→〇〇県衛研
- ・大阪府公衆衛生研究所  
→大阪府公衛研
- ・〇〇県〇〇食肉衛生検査所（センター）  
→〇〇県〇〇食肉衛検
- ・〇〇県〇〇保健所  
→〇〇県〇〇保
- ・〇〇県畜産技術センター  
→〇〇県畜技セ
- ・〇〇県健康環境研究所  
→〇〇県健環研
- ・〇〇県動物愛護センター  
→〇〇県動愛セ
- ・〇〇県農業共済組合連合会  
→〇〇県農共連
- ・〇〇県農業共済組合連合会〇〇家畜診療所  
→〇〇県農共連〇〇家畜診
- ・〇〇県農業協同組合  
→〇〇県農協
- ・株式会社 →(株)
- ・開業の場合 →〇〇動物病院・〇〇県